採択地区名 安芸高田市教育委員会

| 種目 | 発行者 | 採 択 理 由  |
|----|-----|--|
| 国語 | 光村  | 第3学年以上には、「読むこと」の単元の1つにおいて、教材文を読む際の視点に気付くための導入教材 [練習] を見開き1ページで配置し、その学習を生かして主たる教材文が学べるように工夫されている。 また、考えを伝えるなどの話し合う活動として、第3学年以上で学年ごとにテーマ議題や班やグループ、クラス全体の話し合いの仕方を具体的に提示し、話し合い活動の充実を図るとともに、テーマ議題については、児童にとってより身近な議題となるよう工夫されている。 |
| 書写 | 光村  | 文字の書き方の原理・原則を「考えよう」→毛筆で書いて「確かめよう」→硬筆に「生かそう」の学習過程を提示している。また、友達と話し合ったり「たいせつ」を手掛かりにしたりして課題解決的な学習をすすめられる構成となっている。<br>また、「書写広げたい」「もっと知りたい」「書写ブック」などの教材を配置し、他の学習や日常生活に生かす言語活動の工夫がされている。  |
| 社会 | 東書  | 単元末の「まとめる」の場面や、単元後の「いかす」の場面において、「説明しよう」「話し合おう」「発表しよう」などと提示し、学習した内容を活用し、社会的事象などについて説明したりや話合いをしたりする活動を設けるという工夫がある。<br>第5学年は上下巻、第6学年は「歴史編」「政治・国際編」と分冊になっており、児童が学習に取り組みやすい工夫がある。   |
| 地図 | 帝国  | 日本の複数の地方を広く見渡す地図に始まり、日本とその周りを見渡す地図、日本の地方図と都市圏図、世界全図、世界の各地方図、資料図、統計、索引の順で配列している。広島県について段階的に示されており、目的によって選択しながら学ぶことができる工夫がされている。<br>「日本の自然災害と防災」の、「防災マップづくり」で、地図を使ったまとめ方のヒントや手順を示すとともに、地図の作品の例を掲載し、表現する活動の例を示している。             |
| 算数 | 東書  | 図やイラスト等で対話により既習、未習に着目させ、単元の学習課題をつくる「単元プロローグ」が設定されており、主体的な学びを促す工夫がされている。 巻頭の特設ページ「学びのとびら」内で、「問題をつかもう」「自分の考えをかき表そう」「友だちと学ぼう」「ふり返ってまとめよう」の4つの活動の流れを例示している。また、複数の単元ページでも側注に活動を促すガイド文を示し、数学的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫がなされている。        |
| 理科 | 啓林館 | 巻頭に「学びの中でICTを活用してみよう」という特設ページがある。さらに、巻末にはCBTに対応した問題(WaCBT)を掲載しており、デジタル化への対応が充実している。<br>学習過程において、机を挟んで話し合う形での児童の対話や教師と児童との対話を示している箇所があり、科学的な言葉や概念を使用して自分の考えを論述する活動の工夫がなされている。   |

| 種目   | 発行者 | 採 択 理 由   |
|------|-----|---|
| 生活   | 東書  | 単元の導入ページにおいて、児童が活動している様子や考えている<br>様子の写真と児童の思いや発言を掲載している。また、タブレットの<br>画面に写真と記述で振り返りをするなど、一人1台端末を利用し児童の<br>興味関心を引き出す工夫がされている。<br>調べたこと等を伝え合う表現方法として、探検マップ・電子黒板・<br>新聞・パンフレット・動画等、多様な表現方法が示されている。  |
| 音楽   | 教芸  | 「見つける(知識)」「考える(思考力、判断力、表現力)」「歌う、演奏する、つくる(技能)」マークを示し、児童の気づきを引き出す工夫がされている。<br>また、見開き全てのページに二次元コードが記載されており、実際の音楽等がすぐに聴けるように工夫されている。  |
| 図画工作 | 開隆堂 | 各題材の目標を、3種類のキャラクターと文で示し、特に重点的に育成したい資質・能力には下線を引き、色を変えて示すことで〔共通事項〕を視点とした学びの示し方の工夫がある。このことは、指導を焦点化することにも活用できる。<br>また、活動のきっかけとなる文を示すとともに、二次元コードを用いて導入動画を視聴できるという工夫がある。  |
| 家庭   | 東書  | 学習指導要領「A 家族・家庭生活」の「(4)家族・家庭生活についての課題と実践」に対応した内容を「生活を変えるチャンス!」として3か所に掲載し、学習した内容を家庭や地域で実践するための工夫がなされている。<br>また、ワークシートには友達の意見を書く欄があり、対話的な学習を促す工夫がなされている。   |
| 保健   | 東書  | 全ての1単位時間の導入で、健康についての自己の課題を見つけ、その解決に向けた学習活動ができるよう、児童の気づきをもとにした「ステップ1」を設け、問題意識を高めた上で「学習の課題」を提示している。 教科書がそのままワークシートに活用できる工夫があり、学びの内容と自分の考えを一体的に捉えることができる。  |
| 英語   | 東書  | 総言語活動数403と圧倒的に多く設定されており、多様な言語活動が設定できる。中でも書く活動が多く、自己評価、指導者側の評価ともに取り組みやすい。<br>単元の学習に関連した音声や動画、アニメーション等の視聴や、ワークシートやデジタルディクショナリー等の使用がWeb上でできるコンテンツが充実している。  |
| 道徳   | 光村  | 巻頭の「みんなで気持ちよく話し合うためのこつ」で、話合いの具体的な例やポイントを示している。また、教材の終わりの「考えよう・話し合おう・つなげよう」や「考えるヒント」、「『考える』準備たいそう」の中に、話合いを促したり、話合い活動につながるヒントを示したりして話し合いを充実させる工夫がある。いじめの問題をテーマとした2つの教材とコラムの構成でユニット化した「いじめを許さない心」を設定し、ねらうべきものを明確にしている。1つ目の教材の冒頭に、ユニットを貫く問いを配置している。 |